

チック症・トゥレット症

について知ろう

～正しい理解と対応について～



チック症は、不規則で突発的な体の動き（運動チック）や発声（音声チック）が、本人の意思とは関係なく繰り返し起きてしまう疾患です。トゥレット症は、チック症の中でも運動チックと音声チックの両方があり、1年以上続く疾患です。まだ認知度は低く、周囲からの誤解をうけることも多いのが現状です。

今回の講演会の講師には、トゥレット症研究の日本の第一人者である東京大学の金生 由紀子先生をお迎えしています。チック症やトゥレット症について正しい理解を深められる貴重な機会です。多くの方の視聴をお待ちしております。

【講師】

かのう ゆきこ
金生 由紀子 氏

東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部 准教授

【対象】 熊本県内にお住まいの方

【費用】 無料

【視聴方法】 YouTube（熊本市公式チャンネル）

【視聴期間】 令和3年（2021年）8月13日 ～ 8月27日

【動画の上映会のご案内】



インターネット環境等により視聴が難しい方、要約筆記など合理的配慮を必要とする方を対象に動画の上映会を行います。

期日：令和3年（2021年）8月21日（土）
10時～11時半

会場：熊本市中央公民館 7階ホール
（〒860-0843 中央区草葉町5-1）

※希望される方は事前に申込みください。

※新型コロナウイルス感染症に伴い、中央公民館での上映を中止する場合は、子ども発達支援センターのホームページ及びこくちーずプロにてお知らせいたします。

【お申し込み方法】

こくちーずプロ

右のQRコードから申し込みフォームへ



FAXでの申込希望の方

名前(フリガナ)・電話番号・メールアドレス・視聴方法 (YouTubeまたは中央公民館)・講師への質問事項(任意)をご記入の上、子ども発達支援センターまでお送り下さい。
(FAX:366-8260)

【お申し込み期間】

令和3年7月1日～7月31日まで

講師への質問を募集しています！
お申込みの際に、ご記入ください。

【お問い合わせ】

子ども発達支援センター

電話：096-366-8240 担当：安達、田上